

山岳遭難を防ぐために

夏の行楽期は、登山やハイキングなどに出掛ける機会が多くなりますが、登山中の遭難を防ぐために、次の点に注意しましょう。

- 体力・技術に応じた登山をしましょう。**
登山技術、体力、経験に応じた山を選び、無理のない計画を立てましょう。
- 登山計画書を提出しましょう。**
登山計画書は命をつなぐザイルです。
家族や職場のほか、最寄りの警察署又は交番・駐在所にも提出し、身近な人に行き先や帰宅予定時間を伝えておきましょう。
- 複数人で登山しましょう。**
万一、迷ったり、けがをした場合は、一人では救助要請できないことがあります。
できるだけ複数で入山し、絶えずお互いの位置を確認しながら行動しましょう。
- 携帯電話を携行しましょう。**
携帯電話は、非常時の連絡手段として、必ず持ちましょう。
- 落ち着いて行動しましょう。**
万一、山中で迷った場合は、むやみに歩き回らず、体力の消耗を抑えて、発見されやすい視界が開けた場所で待機しましょう。

北海道警察
ホームページ
安全登山・
ヒグマ出没情報



北海道警察
X公式アカウント
地域情報発信室

